研修会番号 G0400 (長期研修研究発表会から名称変更)

令和7年度総合教育センター研究・長期研修研究発表会実施要項

1 目 的

本県の教育課題の解決に向けた調査研究及び実践研究の成果を広く教育関係者に公開し、その理解と普及を図ることにより、教育活動の充実・発展に役立てる。

2 主 催

宮城県教育委員会

3 対象

県内の公私立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員(仙台市立学校を除く)、教育行政機関の職員、その他所長が参加を認めた者。

4 期日及び実施形態

令和8年2月10日(火) 集合型 令和8年2月10日(火)~24日(火) オンデマンド型(特設Webサイトでの動画等視聴)

5 会 場 (集合型)

宮城県総合教育センター(宮城県名取市美田園二丁目1-4)

6 時程

9:00	10:	05 10:	50 11	:30	13:	00 13	:35 15	:15
9:45		10:30	11:20	12:00	1	13:25	15:10	
受付	開会行事	全体会 【教育課題研究】 各研究グループ の概要説明	分科会 I 【教育課題研究】 研究内容の発表 及び質疑応答 (1回目)	分科会 I 【教育課題研究】 研究内容の発表 及び質疑応答 (2回目)	昼食休憩	分科会Ⅱ 【課題解決研修】 専門研究グループ 2年目の取組の発表 及び質疑応答	分科会皿 【実践力向上研究】 研究内容の発表 及び質疑応答	閉会行事
1 階		3階 第1、2、3、4、9研修室						

7 発表者

令和7年度 教育課題研究 20名(指導主事8名、研修員12名)

実践力向上研究 14名(個人発表)

課題解決研修 令和6年度専門研究15名(グループ発表)

令和6年度実践力向上研究 13名(紙上発表)

8 申込方法

- (1) 宮城県内の市町村立学校(仙台市立学校を除く)及び県立学校の教職員等 受講管理システム(Mナビオンライン)からお申し込みください。
- (2) 宮城県外の教職員等及び教育センター、宮城県内の大学及び教育関係機関・団体等及び教育庁課室 2次元コード(またはURL)により表示されます Google フォームにてお申し込みください。

申込締切は令和7年12月9日(火)です。

https://forms.gle/qUCJkB6e6yq25KeT6

9 その他

- (1) 参加形態の希望については、申込時に Google フォームで受け付けます。県内教職員については、受講管理システム カリキュラム情報に記載の Google フォームにて参加形態を選択してください。
- (2) 申込みをされた方には、発表会ホームページの情報を登録されたメールアドレス宛てにお知らせします。
- (3) 当日の資料等は発表会ホームページよりダウンロードして御覧ください。

時程及び会場

時間	会 場 内 容	第1研修室	第2研修室	第3研修室	第4研修室	第9研修室
9:45	【開会行事】	一般	参加者			
~10:00	全体会	所員				
	・所長挨拶	研修	Ħ			
	・プログラム紹介	.,,,,,	•			
	・総セ研究の紹介					
10.05	1.5. 1717 5 1 1H71	地 玄細昭和虎				
$10:05 \sim 10:30$	教育課題研究の	教育課題研究		(2) 上往出	公首団体がい	→°
$\sim 10:30$	概要(各5分)	(1) 学力向上(2) 数			á導研究グルー * 採数表研究 が	
	,.,	(3) 教育 DX		(4) 村別又	て援教育研究グ	<u>ループ</u>
n-L 00		0.514.0	休憩・移動	0.514	1 1 A A	1
時間	分科会 I	分科会①	分科会②	分科会③	分科会④	
10:50	教育課題研究グル	学力向上	教育 DX	生徒指導	特別支援教育	
~11:20	ープの発表(1回目)	研究グループ	研究グループ	研究グループ	研究グループ	
11.20	(20)))	(指導主事)	(指導主事)	(指導主事)	(指導主事)	
	質疑応答(10分)	宍戸 篤史	三浦 博和	針生 智博	吉田 典子	
		山本 誠子	千坂 大輔	赤坂 圭介	佐々木和浩	\
				佐藤 慎也		
		(研修員)	(研修員)		(研修員)	
		吉村 菜央子	高橋 由貴	(研修員)	八巻 京子	
		木村 翔平	芳賀 拓也	先﨑 一史	橋本 みゆき	\
		森元 裕太	藤迫 雄行	菅井 麻衣	金野 公太	
			11 46 21.21	和田 慧輔		\
	I		休憩・移動	T		N
11:30		学力向上	教育 DX	生徒指導	特別支援教育	
~12:00	ープの発表(2回目)	研究グループ	研究グループ	研究グループ	研究グループ	
12.00	(20分)					
	質疑応答(10分)					
		星	昼食・休憩・移動	助		
13:00	分科会Ⅱ	授業改善	教育の情報化	生徒指導	特別支援教育	理科教育
10.05	課題解決研修	研究グループ	研究グループ	研究グループ	研究グループ	研究グループ
~13:25	R6 専門研究グルー					
	プの発表	渡辺 優	東 洋太郎	引地 千枝美	藤木 雄太	鈴木 桃子
	(20分)	三浦 茂	佐々木 博史	鈴木 達也	金塚 元	佐々木 央
	質疑応答(5分)	今 貴宏	尾形 祥平	渡部 雄大	川原 美智子	大友 博世
	I	I	・ 休憩・移動	I	1	1
H 1. HH			1			
時間	分科会Ⅲ	分科会①	分科会②	分科会③	分科会④	分科会⑤
13:35	実践力向上研究	小/校内研究	小/国語	中/数学	小/道徳	小/体育
~14:00	研修員の発表	菊地 健太	伊藤 弘章	澁谷 尚人	橋本 奎	三代 和正
	(20分)					
	質疑応答(5 分)		休憩・移動			
14:10		中/校内研究	高/国語	小/算数	中/道徳	小/家庭
~14:35		小林 満	青山傑	熊谷 恵太	佐々木 忍	川村理恵
					1. 70,	
			休憩・移動	1	1	
				T		
14:45		中/生徒指導	中/外国語	小/理科	小/特別活動	
~15:10		畠山 大介	堀内 雄太郎	六部 心悟	和田 惇平	
15:15	【閉会行事】			1.)。明人仁幸		
\sim 15:25			分科会会場ご	とに閉会行事 '	,	
l	I	I		I	<u> </u>	
	☆ ○ ○ 日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	(人和 / 左南				

《紙上発表》 課題解決研修(令和6年度 長期研修 実践力向上研究)

R6 実践力向上 研究研修員 相馬 梢 渡辺 由可理 平山 俊太 髙橋 真実 高橋 大地 菅井 龍成 大河原 愛香 早坂 祥	D0 (### 1. 4. 1	佐々木 なつ	齋藤 直義	八巻 大樹	遠藤 達也	金子 圭太	
		相馬 梢	渡辺 由可理	平山 俊太	髙橋 真実	高橋 大地	
		菅井 龍成	大河原 愛香	早坂 祥			

令和7年度長期研修研究主題 · 副題一覧

【教育課題研究】 期間:1年間

学力向上研究グル―プ

J	氏名	所属	研究主題・副題
宍戸	篤史	総合教育センター・指導主事	
山本	誠子	総合教育センター・指導主事	学力向上(算数・数学)に向けた魅力ある授業の構築について
吉村	菜央子	涌谷町立涌谷第一小学校	
木村	翔平	登米市立東和中学校	ーデジタルドリルの効果的な活用方法の調査・研究と実践を通して-
森元	裕太	宮城県名取高等学校	

生徒指導研究グル―プ

氏名	所属	研究主題・副題
針生 智博	総合教育センター・指導主事	
赤坂 圭介	総合教育センター・指導主事	 学校に登校していない児童生徒の新規発生の抑制
佐藤 慎也	総合教育センター・指導主事	に向けて
先﨑 一史	白石市立白石中学校	-全ての教職員で行う発達支持的生徒指導の充実 - 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
菅井 麻衣	石巻市立向陽小学校	を通して一
和田 慧輔	宮城県第二工業高等学校	

教育DX研究グル―プ

J	氏名	所属	研究主題・副題
三浦	博和	総合教育センター・指導主事	
千坂	大輔	総合教育センター・指導主事	教員のICT活用指導力向上に資する支援体制の 研究
高橋	由貴	岩沼市立玉浦中学校	- 県内教員のICT活用指導力の実態調査分析と
芳賀	拓也	南三陸町立名足小学校	校内研修プログラムの作成-
藤迫	雄行	宮城県農業高等学校	

特別支援教育研究グル—プ

氏名	所属校	研究主題・副題
吉田 典子	総合教育センター・指導主事	
佐々木 和浩	総合教育センター・指導主事	共生社会の担い手を育む教育の推進
八巻 京子	大衡村立大衡小学校	- 宮城のインクルーシブ教育システムの構築とコ ミュニティ・スクールの取組に関する調査・研究
橋本 みゆき	宮城県立船岡支援学校	を通して一
金野 公太	宮城県立名取支援学校	

【実践力向上研究】 期間:20日間

F.	 :名	所属校	教科·領域	研究主題・副題
1	<u> </u>	別商仅	教件· 原墩	小学校体育における運動の二極化改善に向けた
三代	和正	角田市立金津小学校	体育	指導法の構築 -協働的な学びの中で、自己肯定感と挑戦意欲 を高める授業のデザイン-
和田	惇平	川崎町立富岡小学校	特別活動	認め合い、支え合う学級生活を築く児童の育成 一学級活動における、自己肯定感を高め他者理 解を深める、振り返りと話合いの活動を通して -
六部 .	心悟	名取市立愛島小学校	理科	学びを生かし、主体的に問題を解決しようとする児童の育成 一理科の見方・考え方を働かせながら、発想する力を高める授業を通して一
川村 :	理恵	名取市立館腰小学校	家庭	季節に合わせた生活の仕方を考え実践する児童の育成 一家庭科における課題解決型学習を取り入れた 授業づくり一
畠山	大介	名取市立増田中学校	生徒指導	発達支持的生徒指導を取り入れた学級経営の推進 一生徒指導の4つの視点を取り入れた授業づく りと学級づくり-
橋本	奎	山元町立坂元小学校	道徳	他者との関わりで自分を見つめ、考えを深める 児童の育成 一道徳科「生命の尊重」領域における p4c を活 用した探究的な学習デザインと、児童の発達段 階を踏まえた効果的なファシリテーションー
菊地 4	健太	亘理町立荒浜小学校	校内研究	日々の授業づくりが充実する校内研究の推進 - 気軽に授業を見合い実践できる環境づくりと 実践発表会を取り入れた校内研修を通して-
伊藤	弘章	大崎市立古川第一小学校	国語	自分の思いや考えを分かりやすく伝え合うことができる児童の育成 - 「話すこと・聞くこと」における支援ツール の活用を通して-
澁谷	尚人	大崎市立古川中学校	数学	主体的な態度で学びに向かう生徒の育成 -生徒の自己調整力を高める数学科の授業づく りを通して-
佐々木	忍	大崎市立松山中学校	道徳	自己を見つめ、道徳的価値について考えを深める生徒の育成 一道徳科におけるねらいの設定の工夫と問題解 決的な学習を通して一
小林	満	石巻市立山下中学校	校内研究	日常的な相互参観を基盤に、学び合う校内研究の構築 一視点を明確化したワンシーン・チャレンジシートによる、見せ合う・語り合う研究授業の取組を通して一
堀内	雄太郎	登米市立中田中学校	外国語	外国語科における、やり取りを継続・発展させ、自分の考えを広げ深められる生徒の育成 ー即興への橋渡しにつながる学習過程、学習形態、学習支援の工夫を通して-
熊谷	恵太	東松島市立赤井南小学校	算数	自ら学びを調整し、主体的に取り組む児童の育成 一児童の問いをつなぐ算数科の授業づくりを通して-
青山	傑	宮城県塩釜高等学校	国語	和歌作品の解釈を通して自分のものの見方、感じ方、考え方を深めるための指導 - I C T を活用した学び合いを通して-

令和7年度課題解決研修研究主題·副題一覧

【令和6年度長期研修員(専門研究)】

授業改善研究グル―プ

氏名	所属校(令和7年度)	研究主題・副題
渡辺 優	大和町立吉岡小学校	深い学びの実現に向けた算数・数学科の授業改 善
三浦 茂	気仙沼市立唐桑中学校	- 数学的な見方・考え方を働かせるための「授
今 貴広	宮城県仙台第三高等学校	業デザインシート」の作成と授業実践を通して -

生徒指導研究グル―プ

	氏名	所属校(令和7年度)	研究主題・副題
引地	千枝美	角田市立角田中学校	児童生徒の自己指導能力を育てる研究
鈴木	達也	加美町立中新田小学校	-全ての教職員で行う発達支持的教育相談を通
渡部	雄大	宮城県仙台第一高等学校	

理科教育研究グル―プ

氏名	所属校(令和7年度)	研究主題・副題
鈴木 桃子	大河原町立大河原小学校	問題の把握における「分析して解釈する力」の 育成
佐々木 央	栗原市立栗原西中学校	- 児童が自然事象への気付きを基に自ら問題を
大友 博世	宮城県泉館山高等学校	設定できる「問題設定パッケージ」の開発・活 用を通して-

教育の情報化研究グル―プ

氏名	所属校(令和7年度)	研究主題・副題
東 洋太朗	利府町立利府小学校	同時双方向型遠隔授業の推進を支援する研究
佐々木 博史	石巻市立河南東中学校	-遠隔授業推進パッケージ「えんかくいろは」
尾形 祥平	宮城県泉高等学校	の開発とその活用を通して一

特別支援教育研究グル―プ

氏名		所属校(令和7年度)	研究主題・副題				
藤木	雄太	名取市立館腰小学校	小学校における障害理解を促す交流及び共同学習の充実 一交流学級担任と特別支援学級担任をつなぐためのサポートガイドの作成と活用を通して一				
金塚	元	富谷市立富谷第二中学校					
川原	美智子	宮城県立小松島支援学校					

【令和6年度長期研修員(実践力向上研究)】

	氏名	所属校	教科·領域	研究主題・副題
	: なつ	白石市立大平小学校	外国語	主体的に学び、英語で話したい内容や自分の思いを伝えることができる児童の育成 - 既習表現とつながりのある単元構想と児童の話す意欲を高める学習活動を通して-
齋藤	直義	塩竈市立玉川中学校	社会	資料の情報から社会的事象の特色や意味を深く捉え表現させる授業づくり 一社会的な見方・考え方を働かせる問いや 資料活用方法の工夫を通して一
八巻	大樹	岩沼市立岩沼小学校	算数	問題解決できる喜びを味わい、考えることが楽しいと思える児童の育成 - 算数科における児童が選択できる学習スペースと学習形態の工夫-
遠藤	達也	利府町立利府西中学校	数学	自ら学びに向かい、学び合いによってより 良い考えを導き出す生徒の育成 一数学科における知識構成型ジグソー法を 取り入れた活動を通して一
金子	圭太	多賀城市立多賀城小学校	特別活動	主体的に活動し、よりよい学校生活づくりに参画する児童の育成 一心理的安全性を高め、活動の見通しを持たせる指導の工夫を通して一
相馬	梢	大崎市立古川第三小 学校	外国語	英語を用いて自分の思いを伝え、相手との 円滑なコミュニケーションを図ることがで きる児童の育成 一児童の思いを基に設定した単元末の言語 活動と「コミュニケーションブック」を活 用した振り返り活動を通して一
渡辺	由可理	大崎市立三本木小学 校	体育	運動の楽しさや喜びを味わわせるための学習指導の工夫 一個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して一
平山	俊太	栗原市立若柳中学校	特別活動	学級活動を生かしたよりよい人間関係づくりの推進 一対話的な学びの充実を通して一
髙橋	真実	石巻市立鹿又小学校	国語	学びを自己調整しながら書き進められる児童の育成 一国語科「書くこと」の領域における学習 過程の工夫を通して一
高橋	大地	東松島市立宮野森小 学校	社会	学習問題の解決に向けて自ら資料と向き合う児童の育成 一社会的な見方・考え方を働かせる個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して一
菅井	龍成	石巻市立河南西中学 校	道徳	教材の道徳的価値を自分のこととして捉え、自己を見つめ考えを深める生徒の育成 一道徳科における体験的な学習と終末の時間の充実を通して一
大河原	〔 愛香	宮城県富谷高等学校	国語	「古典探究」における古典の世界と現代とを結び付けて考えを深める指導 一自ら問いを立てて練り上げ、その解決に向けて学びを深化させる学習-
早坂	祥	宮城県南三陸高等学 校	総合的な探 究の時間	多くの他者との関わりを通して自らの課題を解決する資質・能力を育む探究的な学習の指導法 一地域理解を深める第1学年の探究活動の 実践を通して一